

西藤議員 1001

作成部局 都市整備局 No.1

質問要旨 大阪・関西万博、IR 誘致時の観光客を旧神戸製鋼所棧橋を利用して夢洲地区へ海上輸送することについての進捗状況はどうか

答弁要旨

ご質問の旧神戸製鋼所棧橋を利用した大阪・関西万博や IR 誘致時の観光客の海上輸送につきましては、県を事務局とした棧橋の利活用検討会が本年10月に発足され、本市もそのメンバーとして参画し、短期的・長期的な面から棧橋の有効な利活用について検討を進めているところでございます。

以上

西藤議員1002 作成部局 経済環境局 No.1

質問要旨 「尼崎市立産業郷土会館」の名前はもうないが、ふるさと交流会館としての機能を持つ、後継施設の建設についてはどのように考えているのか。

答弁要旨

旧尼崎市立産業郷土会館につきましては、当初の設立目的のうち、「産業振興の拠点」、「労働力の確保」を図ることについて目的を達成したため、平成15年度末をもって、その機能を廃止したものでございます。

残る「郷土愛の高揚」の目的につきましては、社協会館に引き継がれており、現在、県人会と協議しながら今後の活動の場について、検討しているところでございますが、後継施設を新たに建設する考えはございません。

以上

質問要旨 南部臨海地域に住宅を誘導しないと言うが、まちづくりについて、行政のみの判断ではなく、市民に広く意見を募って再検討してみてもどうか。

答弁要旨

南部臨海地域は事業所等の良好な操業環境の保全を目指すため、都市計画として工業専用地域に位置付けているだけでなく、住宅誘導については、今後の更なる人口減少や超高齢化社会への対応を見据えた、持続可能なまちづくりを目指す必要があるため、都市基盤などの既存ストックの活用を基本としていることから、「尼崎市立地適正化計画」において、南部臨海地域を居住誘導区域には含めておりません。

実際、南部臨海地域については、阪神高速5号湾岸線の開通や、臨海部における都市計画道路尼崎宝塚線の拡幅事業の完了、臨海西部土地区画整理事業に伴う新たな土地利用の進展などにより、運輸・流通施設の立地が進み、物流の拠点にもなっているところであり、今後とも、本市の経済的発展を力強く支える、重要な地域であると考えております。

(次ページに続く)

ご質問の市民意見の聴取につきましては、本市の「都市計画マスタープラン」や「立地適正化計画」の策定時においても、市民から意見聴取を行うとともに、市民や事業者それぞれにアンケートを実施し、それらも参考にまちづくりの方針を定めております。

今後につきましても、現在、県において改訂作業中である、長期的視野に立った地域における都市計画の方向性を示す「阪神間都市計画区域マスタープラン」のなかで、市民等から広く意見を聞いてまいりたいと考えております。

以上

質問要旨 南部臨海地域の今後のまちづくりをどう考えているのか。

答弁要旨

先ほども答弁いたしましたとおり、南部臨海地域は、工業地であるとともに、運輸・流通施設の立地が進み、物流の拠点にもなっているところであり、今後とも、本市の経済的发展を力強く支える重要な地域であると考えております。

加えて、本市の「都市計画マスタープラン」だけではなく、県の「尼崎西宮芦屋港港湾計画」においても、ふ頭など海や運河を活用した港の機能と一体となった土地利用を図るため、工業用地等に位置付けております。

こうしたことから、南部臨海地域におきましては、新たな埋立計画により土地を造り出すのではなく、今後とも事業所等の良好な操業環境の保全を目指し、道路ネットワークや地域防災機能の強化などにも取り組んでいくことに加え、まちの魅力の向上に向けた取り組みについて、県をはじめ関係者のみなさまと連携しながら、進めてまいりたいと考えております。

以上

西藤議員 2003 作成部局 都市整備局 No.1

質問要旨 大物公園の日本列島について、案内パネルが破損し、どの木が何県なのかわからない。素晴らしい公園なので有効活用してはどうか。

答弁要旨

大物公園の日本列島の案内パネルについては、ご指摘の通り破損し見栄えも悪い状態ですので、整備当時の経緯等も案内できるような形で、早急に補修方法を検討し対応いたします。

以上

質問要旨 例えば子ども相撲と連携させて尼崎にふさわしい土俵を尼崎の森中央緑地に作ることにより、南部臨海地域活性化が図られるのではないか。

答弁要旨

県立公園である尼崎の森中央緑地は、市民・事業者・学識経験者・県・市をメンバーとした尼崎の森中央緑地整備計画検討委員会での検討を踏まえ、平成27年3月に尼崎の森中央緑地整備計画が策定されました。

その計画に基づき、気軽に森の中に入り、森に親しみを感じることが出来るよう景観的に親しみのある明るい森づくりを目指し、令和10年度完成に向けて整備を行っております。

ご提案にある土俵を作ることはございませんが、大芝生広場を、音楽会・スポーツ・マルシェ等様々な利用が可能な「森と海の広場」と位置づけており、「あまがさきモリンピック」という市民運動会や「森の文化祭」等を開催しております。

今後もこれらのイベントをはじめ、様々なイベントを実施することで、南部臨海地域の活性化に努めてまいりたいと考えております。

以上